

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成23年度 第2回 文化財保護委員会会議		
日 時	平成24年2月23日（木）午後2時より	開催形態	公開
場 所	役場分庁舎会議室		
出席者	委員：木村勇（会長）、加藤迪夫（副会長）、玉園篤敏、成田馨、入澤章 事務局：三澤教育長、鈴木次長、古谷生涯学習課長、中野主査、小林主任主事 傍聴者なし		
議 題	・報告事項 (1) 第58回文化財防火デーについて (2) 町指定重要文化財第5号夫婦櫓について ・議題（諮問事項） (1) 岡田遺跡出土の釣手土器の指定について		
議 事	1.開会 2.あいさつ 木村会長 三澤教育長 3.報告事項 (1) 第58回文化財防火デーについて ・事務局より説明 (2) 町指定重要文化財第5号夫婦櫓について ・事務局より説明 (会長) 治療予定とあるがもう実施したのか？ (事務局) 管理者である倉見神社で、今後専門の樹木医の指導のもと実施する予定ということです。 4. 議題（諮問事項） (1) 岡田遺跡出土の釣手土器の指定について ・事務局より、文化財保護条例に基づき、文化財保護委員会		

に諮問し、建議書を提出していただくことを説明。建議書（案）については、今回の指定候補が考古遺物（縄文土器）のため、考古学の専門である木村会長に監修していただいた旨を説明。

（会長）釣手土器発見時、発掘調査に立ち会っており、出土状況等把握されているので、指定に異議無いと思う。

（委員）寒川神社の方徳資料館で展示していたが、興味をもっていられた方が多かった。

（会長）形が良いので興味をもたれる。

（委員）釣手部分は持ち手だったのか？

（会長）紐を通したと思われるが、諸説有る。

（委員）香を焚くことがあったのだろうか？

（会長）炭や油はあったらしい。

（会長）他になければ、建議書（案）のとおりで建議としてよろしいでしょうか？

一同賛成。

（建議書を整えるため休憩）

建議書が教育委員会に提出される。

5.その他

（委員）寒川神社方徳資料館で、京都大学と共同で研究をしているが、小林達夫国学院大学名誉教授に講演をしていただいた。古代には、冬至夏至、春分秋分の太陽の位置、山などのランドマークが重要。寒川は富士山、大山と2大ランドマークがある。モノだけでなく、岡田遺跡全体を注目して行ってほしい。

6.閉会

加藤副会長

閉会后、景観寺、一之宮八幡屋台、弁財天堂の重要文化財の管理状況を視察

資 料	<p>※ 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 文化財防火デーに伴う立入検査実施計画 2 寒川町指定重要文化財滅失（損傷）届 3 岡田遺跡出土の釣手土器諮問事項 4 岡田遺跡出土の釣手土器について建議書（案） 5 視察対象町指定重要文化財説明資料 <p>※ 参考資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 寒川町文化財保護条例
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	会長 木村 勇（平成24年3月14日確定）